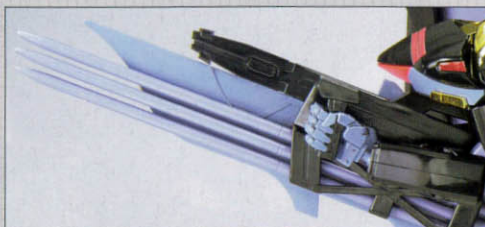


■Weapon-shield complex system (Triceratops-kai) 攻盾システム(トリケロス改)

移植されたブリッツの腕に装備されていた「トリケロス」を改良した。ランサード、ビームライフル、ビームサーベルなど、内蔵された武器の種類は変わらない、それぞれゴールドフレームに合わせて改良調整が施されている。そのためブリッツのトリケロスより性能は向上している。レッドフレーム戦では、ガーベラ・ストレートを折って見せた。



■Maganoikutachi マガノイクタチ

背中に装着された試作兵器。コロイド技術を用いた兵器で、自機を中心とした空間にコロイドを展開し、中に入った敵のパワーを機体外に放出させると同時に自らのパワーとする。未完成のため、現在は敵に接触して使用する。またパワーの吸出しや、吸収も不完全な状態にある。完成すれば敵を傷つけることなく行動不能とすることが可能になるだろう。

■Tsumuhanotachi ツムハノタチ

ミナが使用するようになって開発された装備。左腕に収納式の3本のクロー（かぎ爪）を追加する。これは複雑でもろいモビルスーツの指の代わりに、格闘戦において敵の武器を受けたり、腕などに引っかけて敵の自由を奪うのに使用される。直接攻撃ではなく戦術を有利にするための武器だ。他の機体には見られない装備だが、これはミナが思想が反映された物である。



■Totsukanotsurugi トツカノツルギ

ミナによって装備された剣。腰の左右にマウントされる。一般的なモビルスーツ用の実剣より細身に作られており、敵の関節部やセンサーなど、ピンポイントを狙った精密な攻撃が出来るように設計されている。その反面、攻撃力は低いため装甲部への攻撃には向かない。使いこなすには高い技術が必要である。



■Maganoshirahoko マガノシラホコ

マガノイクタチに内蔵された射出可能な槍。PS装甲素材で作られており、敵を攻撃する時のみフェイズシフト化する。本体とは有線で繋がっているが、あくまでもパワー供給のための線であり、ガンバレルのように射出後の軌道コントロールは出来ない。だがロンド姉弟の卓越した技量があれば、線を操ることで射出後のマガノシラホコをある程度コントロールすることも出来る。

MBF-P01-Re2 GUNDAM ASTRAY Gold Frame Amatsu

ガンダムアストレイゴールドフレームアマツ

■型式番号:MBF-P01-Re2 ■全高:17.99m ■重量:73.2t

■武装

- 75ミリ対空自動バルカン砲塔システム(イーゲルシュテルン)×2
- ツムハノタチ
- トツカノツルギ
- マガノイクタチ
- マガノシラホコ
- 攻盾システム(トリケロス改)
- ・3連装超高速運動体貫徹弾(ランサード)
- ・50ミリ高エネルギー・ビームライフル
- ・ビームサーベル

■Mirage Colloid

ミラージュコロイド/ブリッツガンダム右腕

地球軍のGAT-X207 ブリッツから移植された右腕。機体の中でこの部分だけがPS装甲である。ミラージュコロイド技術の解析に成功したことで、ステルス機能は右腕だけでなく全身に適用可能となっている。ゴールドフレームの装甲が開発時の白から黒に変更されたのは、このコロイドの粒子を安定定着させる素材を装甲表面に使用したためである。



ガンダムアストレイゴールドフレームアマツ

オーブのコロニー「ヘリオポリス」。そこでは連合の技術を活用して、モビルスーツも開発されていた。「アストレイ」と名付けられ、このうちの1機、MBF-P01 ゴールドフレームは、開発責任者であったロンド・ギナ・サハクによって運用された。ロンドは、モルゲンレーテ社のエリカ・シモンズを使い、機体に次々と改造を加え進化させていった。特にオーブ近海で破壊されたGAT-X207 ブリッツの右腕を移植したことにより、ミラージュコロイド・ステルスの導入に成功したことは大きい。ロンドは、宇宙ステーション「アメノミハシラ」を居城とし、ゴールドフレームアマツを中心とした軍を持ち、世界情勢に介入していく。

MBF-P01-Re2

GUNDAM ASTRAY GOLD FRAME AMATSU

1/100 MBF-P01-Re2 ガンダムアストレイゴールドフレームアマツ

ロンド・ギナ・サハク



BANDAI 2006 MADE IN JAPAN ●写真の完成品は一部塗装してあります。

ロンド姉弟

オーブ連合首長国の政治は、選挙によって選ばれた議員と、古くから国の中枢を担ってきた五大氏族によって運営されている。その五大氏族の中でも、裏から国を支えるため独自に活動してきたのがサハク家である。ギナとミナの姉弟は、そうしたサハク家の人間として生きるため、特別な遺伝子調整を施されて産まれてきた。前大戦により五大氏族の勢力は大きく塗り替えられ、サハク家はオーブの政治から去り、現在ではセイラン家などが台頭してきている。だが、今でもロンドは、オーブを、そして世界の民のことを考え行動している。

ロンド・ミナ・サハク



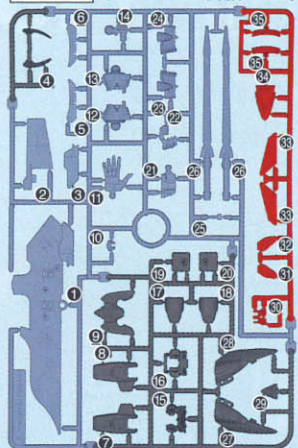
BAN
DAI

0145071

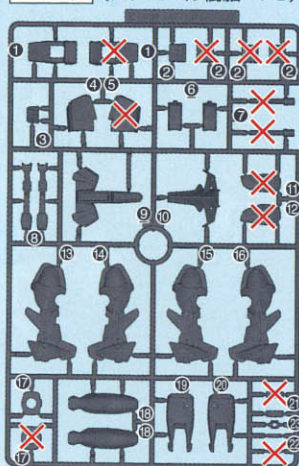
MBF-P01-Re2 GUNDAM ASTRAY GOLD FRAME AMATSU

パーツリスト (×印は使用しないパーツです。)

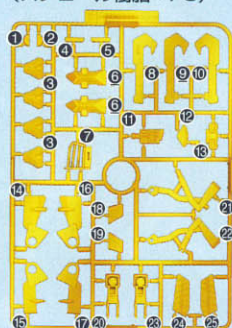
Aパーツ (スチロール樹脂: PS)



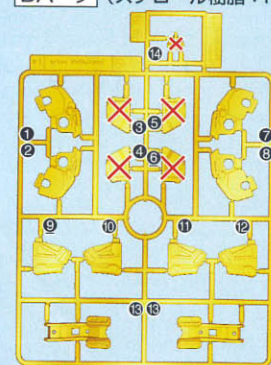
Bパーツ (スチロール樹脂: PS)



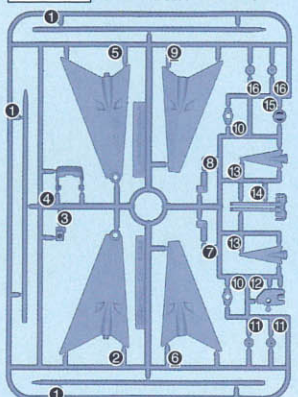
Cパーツ (スチロール樹脂: PS)



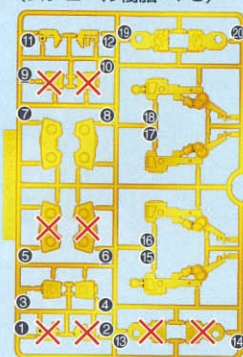
Dパーツ (スチロール樹脂: PS)



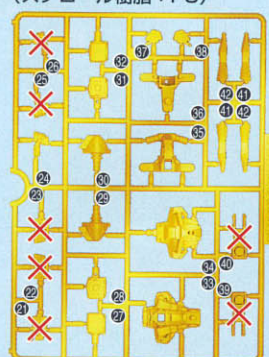
Eパーツ (ABS樹脂: ABS)



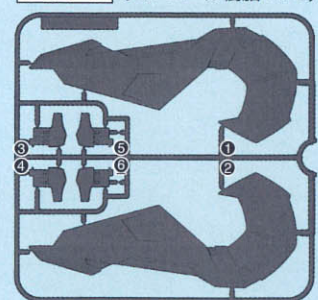
F1パーツ (スチロール樹脂: PS)



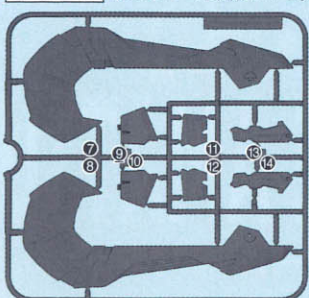
F2パーツ (スチロール樹脂: PS)



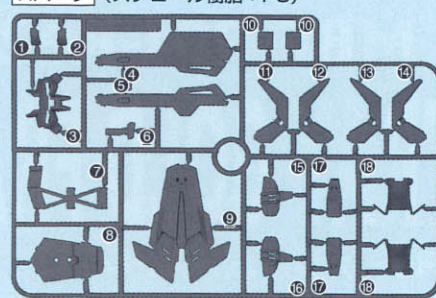
G1パーツ (スチロール樹脂: PS)



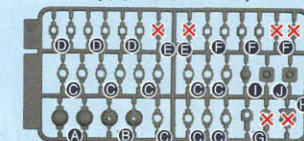
G2パーツ (スチロール樹脂: PS)



Hパーツ (スチロール樹脂: PS)



〈PC-116〉
(ポリエチレン: PE)



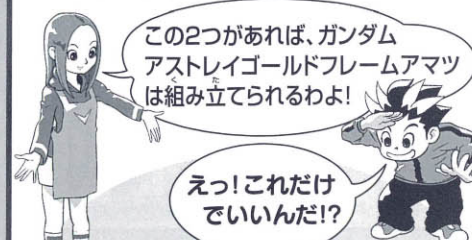
- シール.....1
- リード線.....2
(塩化ビニル樹脂: PVC)

はじめに お読みください

本商品をお買い上げいただきありがとうございます。

組み立て前の基本説明

どんな道具が必要なんだろう？



〈ニッパー(プラスチック用)〉

・パーツをランナーから切りはなしてゲートを取るのに使います。

〈ピンセット〉

・小さい部品を取り付けたりシールを貼るのに便利。

※この商品には、ニッパーやピンセットは入っていないので、別にご用意ください。

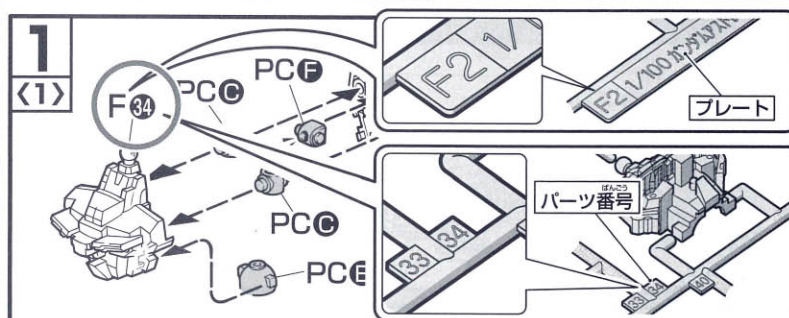
説明書の見かた。



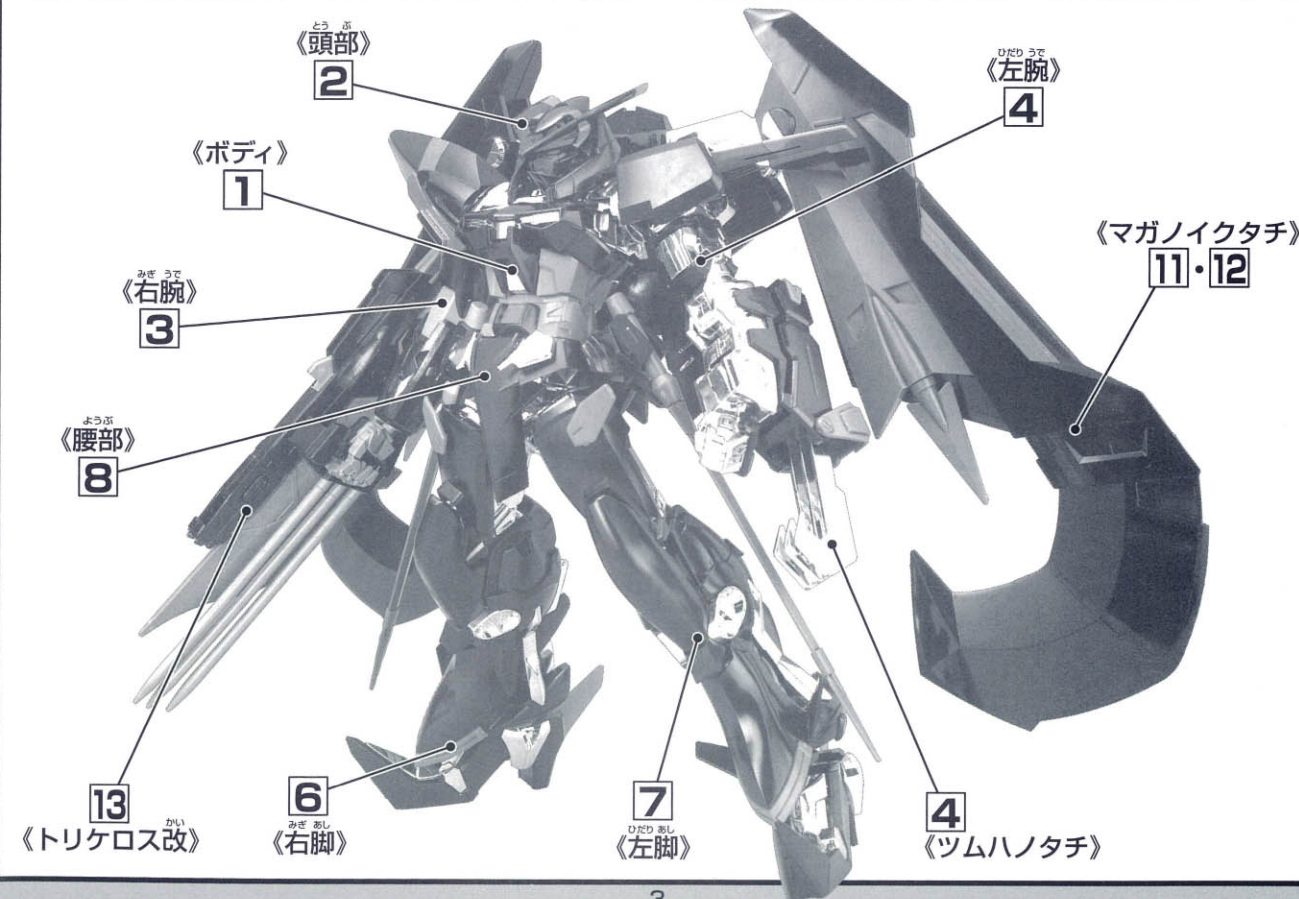
簡単に見つける方法があるわ、説明書のパーツに書いてある数字はパーツの番号なのよ！

たとえば、F34はプレートにFがあるランナーを選んで、

その中から34番を見つければOKよ。説明書とパーツをよく見くらべてみてね!!



説明書をよく読んで完成させよう！！



△警告 (けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください。

- 小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 生後18ヵ月未満のお子様には絶対に与えないでください。ひもなどで首を絞める危険があります。

△注意 (ちゅうい)

- 縁部が鋭い箇所がありますので、注意してください。●先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。●部品はきれいに切り取り、切り取ったあとのクズは捨ててください。●袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。

《組み立てる時の注意》

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- 組み立てのキツイ箇所はヤスリなどでメッキ部分をはがして組み立ててください。
- ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。



・塗装をするところ



・シールの番号



・デカールの番号



・反対側に取り付けるパーツ



・両側に同じパーツを取り付ける



・向きに注意して取り付ける



・ビスの締めすぎに注意



・切り取る



・部品を数値の個数作ります



・先に組み立てます



・後に組み立てます



・数値に合わせて回転させます

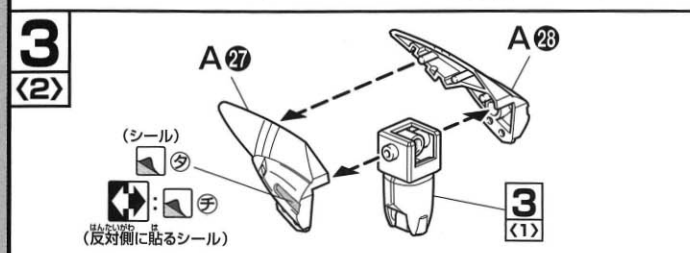
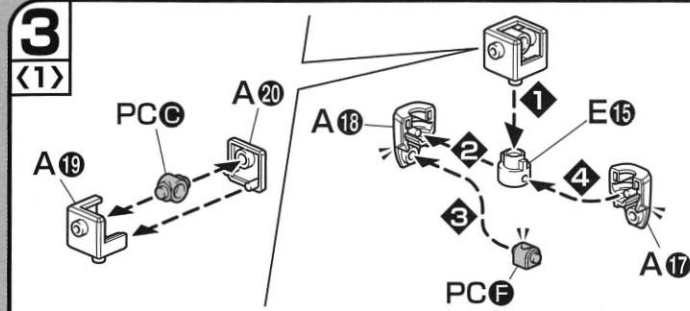
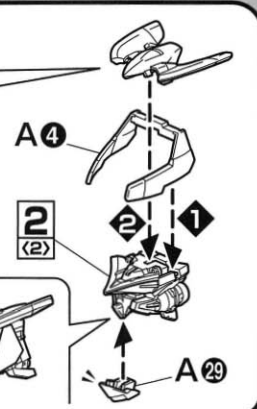
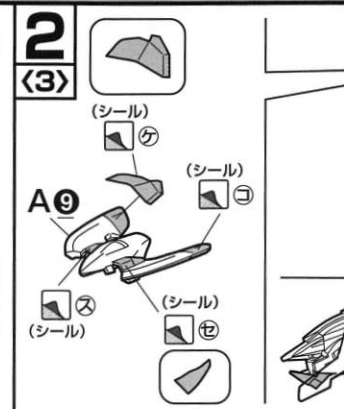
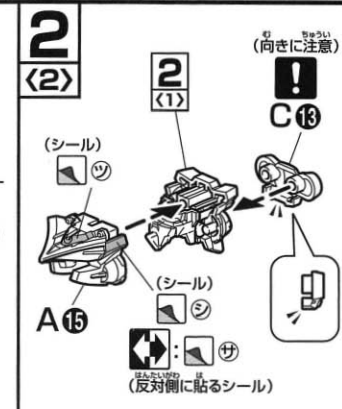
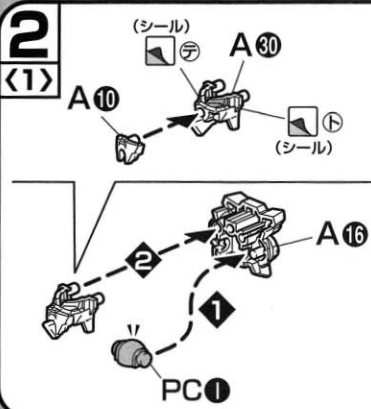
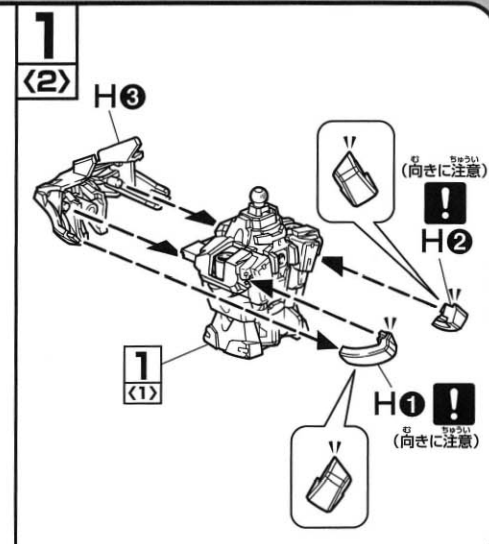
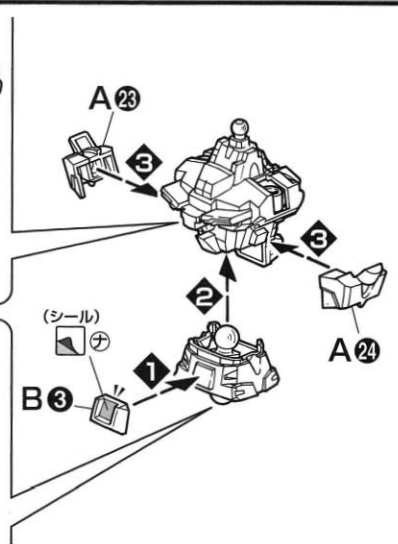
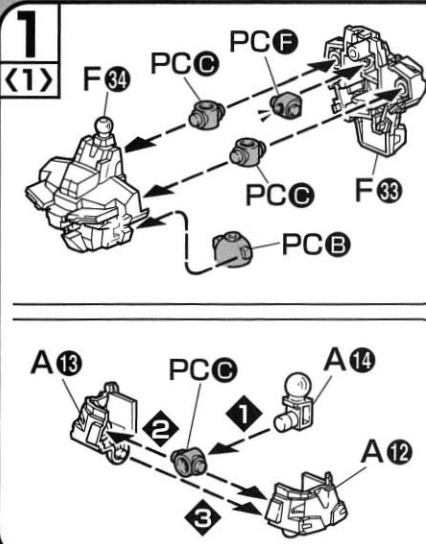
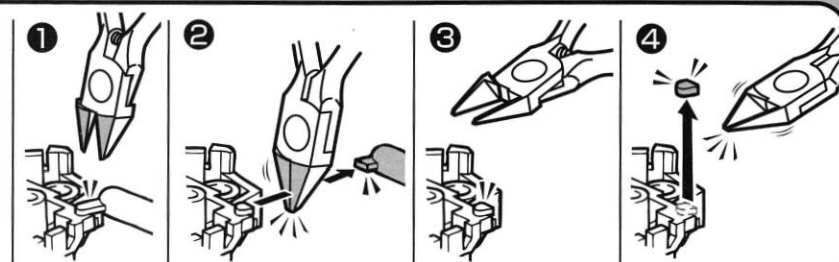
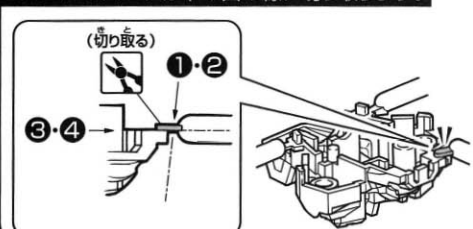


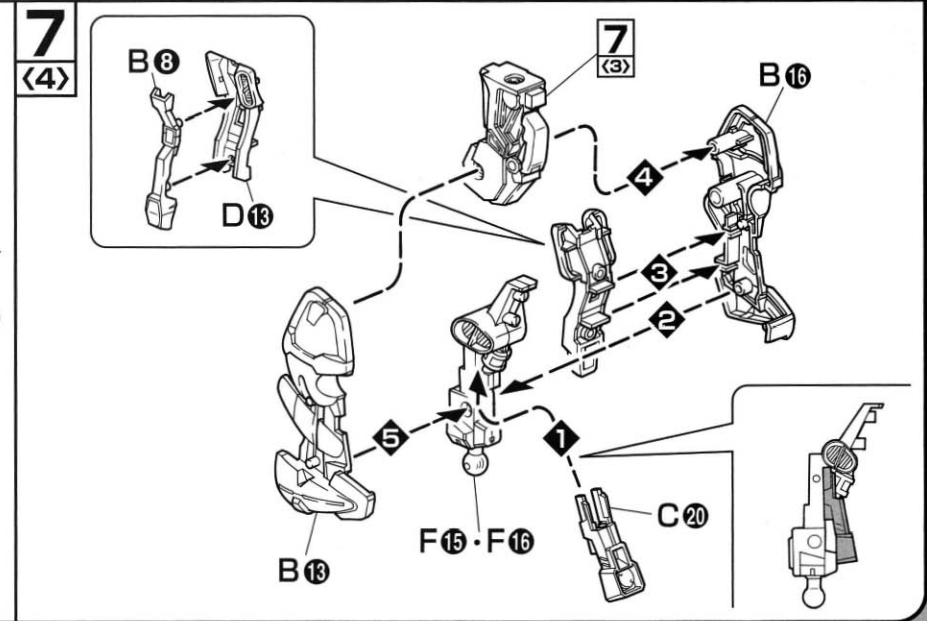
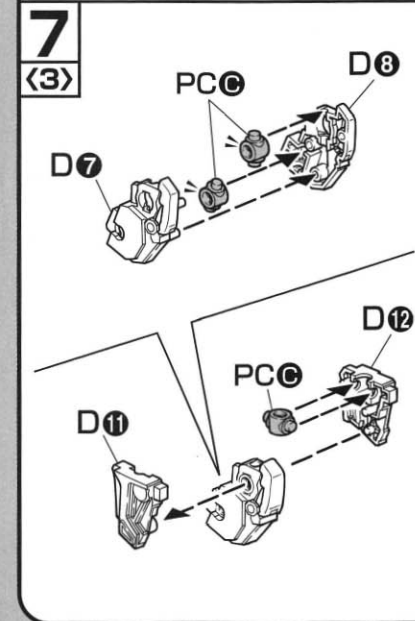
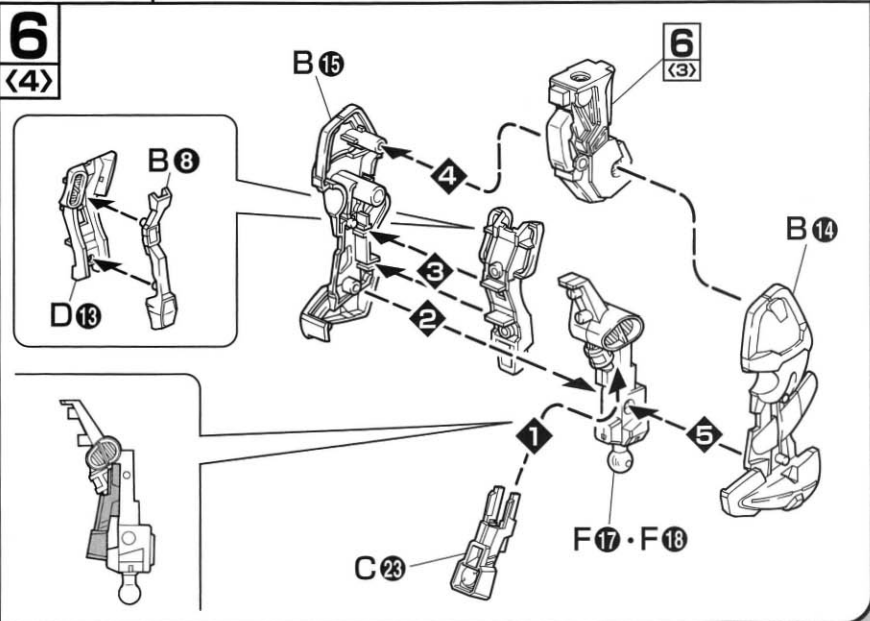
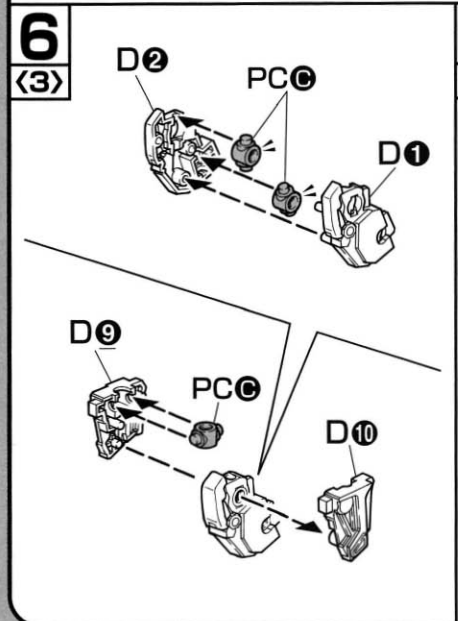
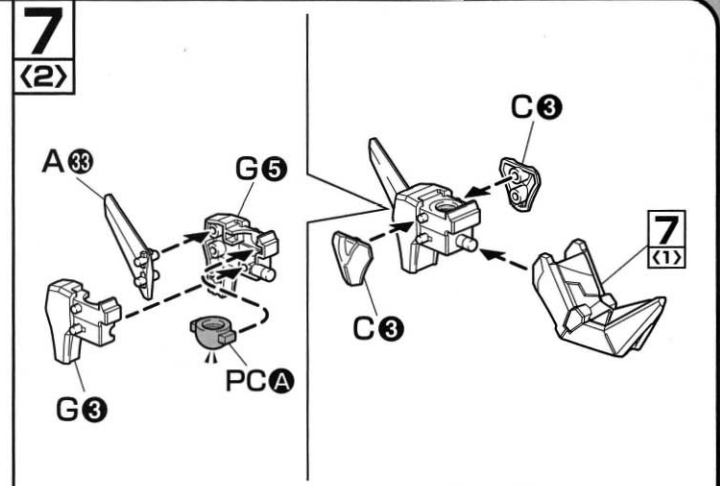
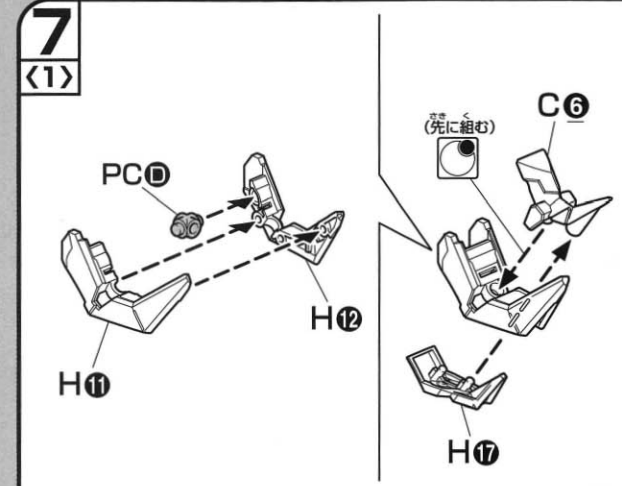
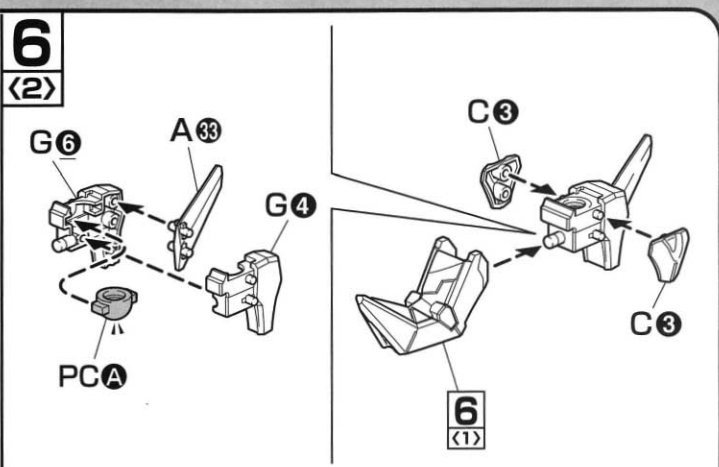
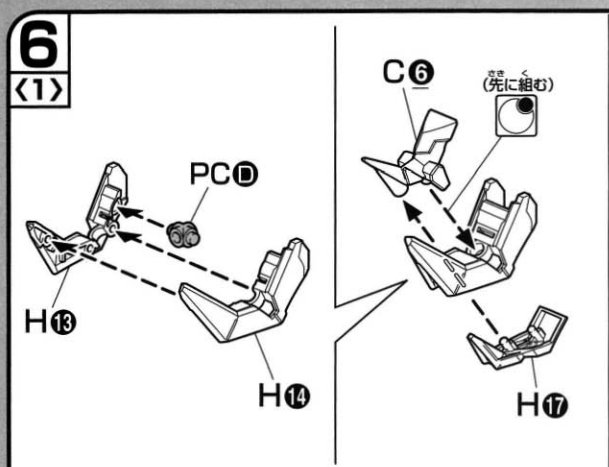
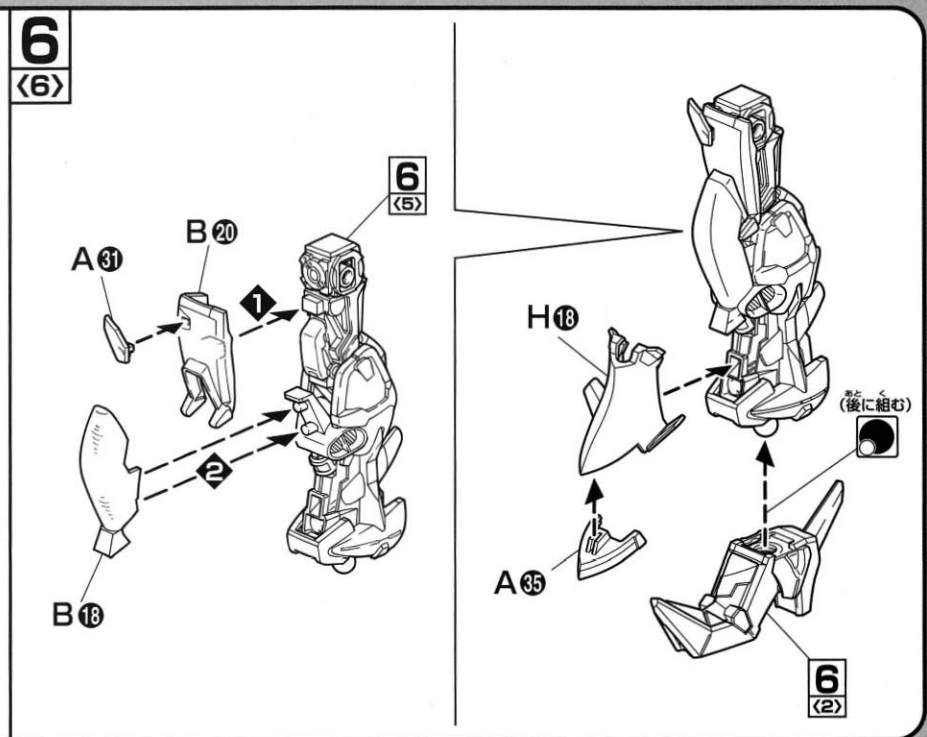
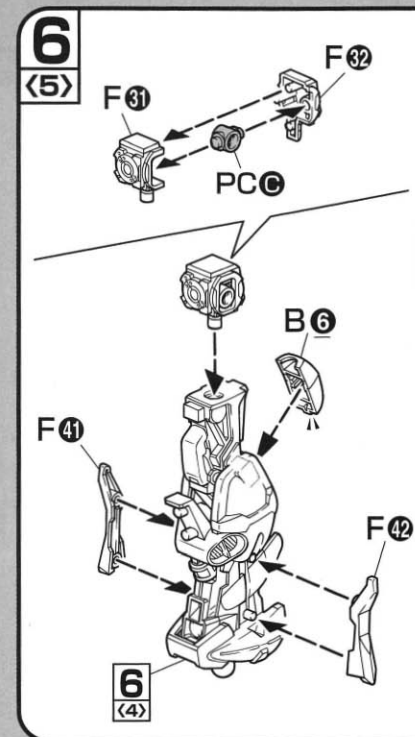
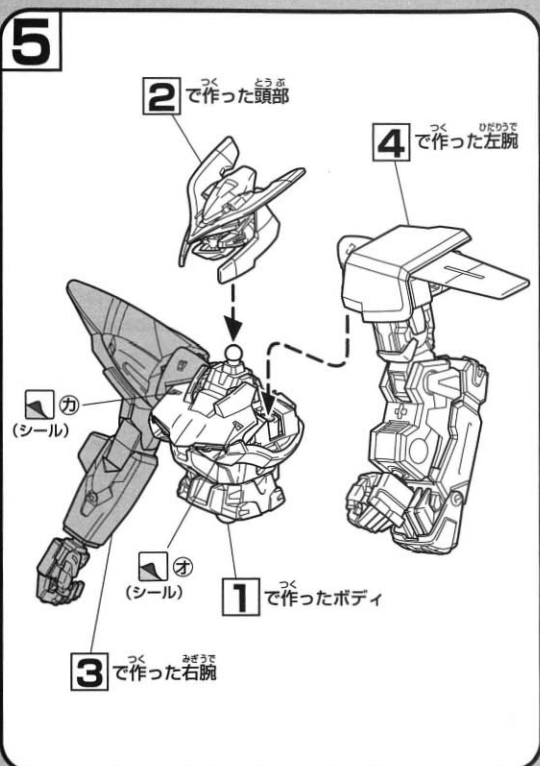
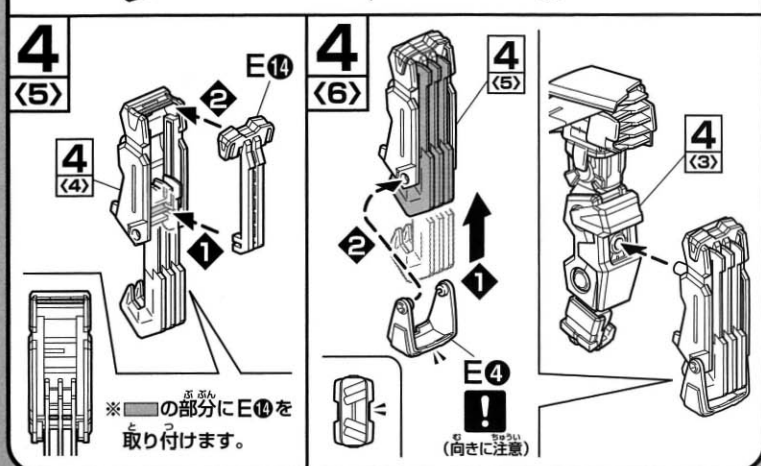
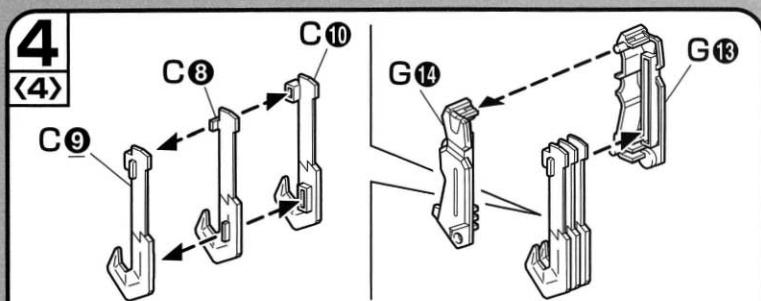
・どちらかを選んで取り付ける



・反対側も同じように動かします

※C・D・Fパーツは下の図の様に切り取ります。





MBF-P01-Re2 GUNDAM ASTRAY GOLD FRAME AMATSU

[ガンダムアストレイゴールドフレームアマツ]



**MBF-P01
GUNDAM ASTRAY Gold Frame**
[ガンダムアストレイゴールドフレーム]
●パイロット/ロンド・ギナ・サハク
連合のモビルスーツの武器が使用出来るように作られていたゴールドフレーム。ヘリオポリス脱出時にGAT-X102 デュエルのバズーカを運用した際、調整不足により予期せぬ負荷がかかり右腕が故障、切り離れた。失った右腕はオーブ本国に運ばれ、改修されるまで改修されず、宇宙で行われたレッドフレームとの初戦はこの状態で終わった。



**MBF-P01-Re
GUNDAM ASTRAY Gold Frame Amatsu (Incompleteness)**
[ガンダムアストレイゴールドフレームアマツ (未完成)]
●パイロット/ロンド・ギナ・サハク
オーブ本国に運ばれ改修中の状態。失った右腕にはGAT-X207ブリッツの腕が移植され、ミラージュコイドが機体全体に導入されることとなった。ギナは、改修が70パーセント終わったこの状態で、ギガフロートでの戦いに出撃。その後、地球連合軍に協力し第三次ビクトリア攻防戦にも参加し「切り裂きエンド」の指揮官として活躍した。



**MBF-P01-Re
GUNDAM ASTRAY Gold Frame Amatsu**
[ガンダムアストレイゴールドフレームアマツ]
●パイロット/ロンド・ギナ・サハク
宇宙ステーション「アメノミハシラ」に運ばれ完成した機体。背中にマガノイクタチが装備されたことで、機体全体の印象が大きく変貌した。地球連合軍に協力するためザフトの艦船を襲撃していたところで遭遇した、レッドフレーム、ブルーフレームセカンドと交戦状態となり、両者によってギナは倒れることとなる。

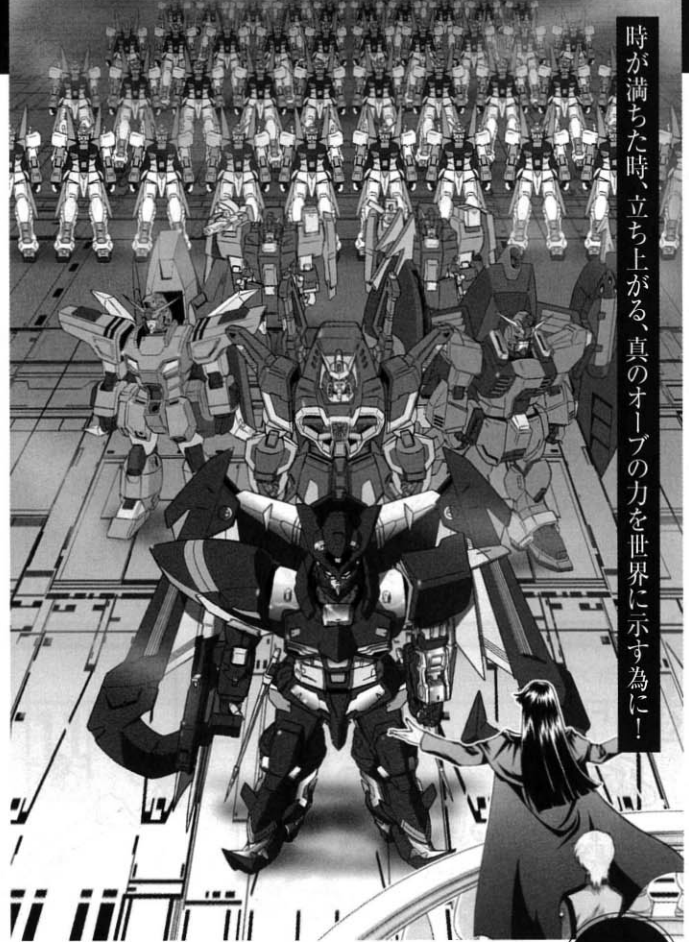


第4形態
[ガンダムアストレイゴールドフレームアマツミナ]
[ガンダムアストレイゴールドフレームアマツミナ]
●パイロット/ロンド・ギナ・サハク
ギナからミナが引き継いだ機体は、偶然からザフトのZGMF-X11A リジェネイトと接触戦となり脚部を破壊されてしまう。これを機にミナのパイロット資質に合わせ全面改修が施された。外見的な変化として脚部と、追加武装のツムハノタチ、トツカノツルギが挙げられる。だが外見以上に内部の改良も進められており基本性能は1.3倍増しになっている。

地球連合軍に協力し、ギガフロートを破壊に出撃



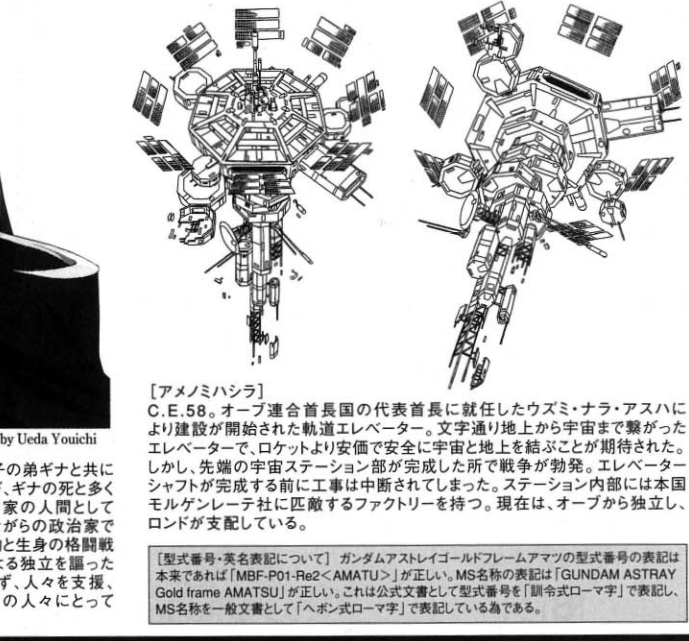
●「ガンダムアストレイ アウトフレーム」を駆るジャーナリスト、ジェス・リブルの護衛をするカイト・マディガンがジェスの危機の際搭乗した。



**MBF-P01-Re2
GUNDAM ASTRAY Gold Frame Amatsu Mina**
[ガンダムアストレイゴールドフレームアマツミナ]
●パイロット/ロンド・ギナ・サハク
ギナからミナが引き継いだ機体は、偶然からザフトのZGMF-X11A リジェネイトと接触戦となり脚部を破壊されてしまう。これを機にミナのパイロット資質に合わせ全面改修が施された。外見的な変化として脚部と、追加武装のツムハノタチ、トツカノツルギが挙げられる。だが外見以上に内部の改良も進められており基本性能は1.3倍増しになっている。

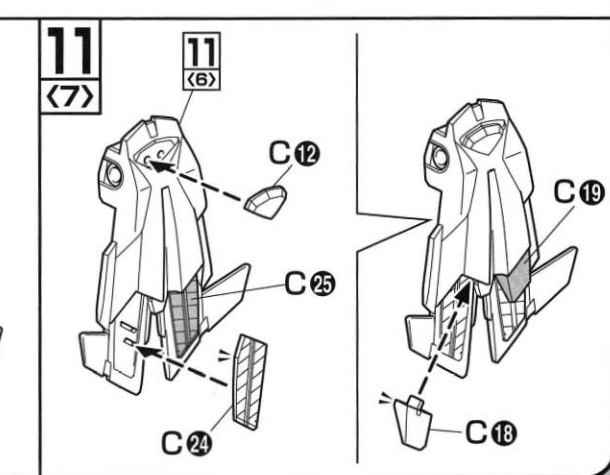
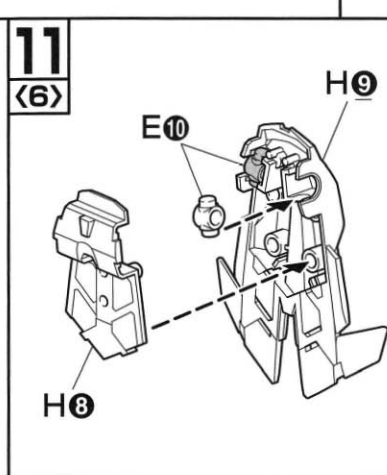
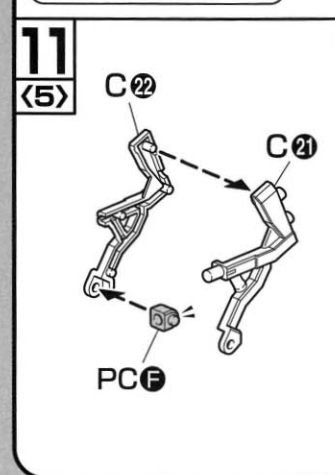
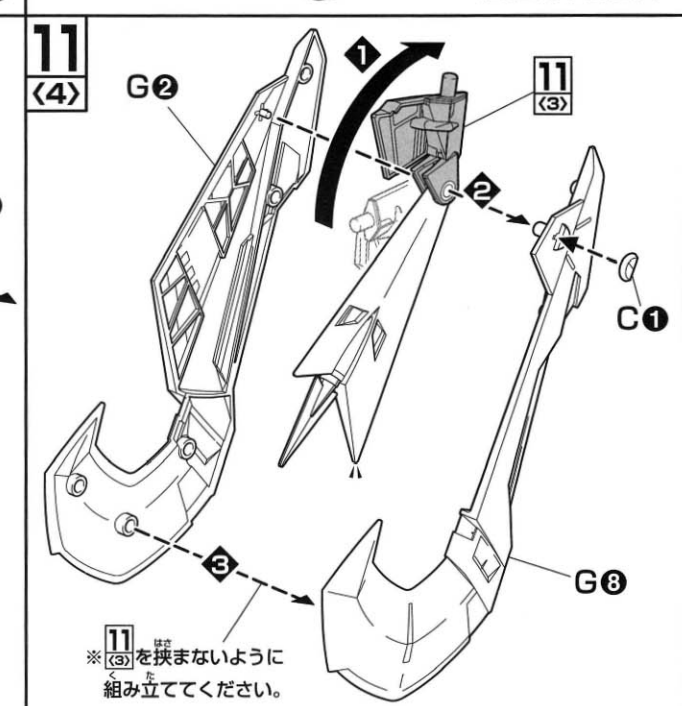
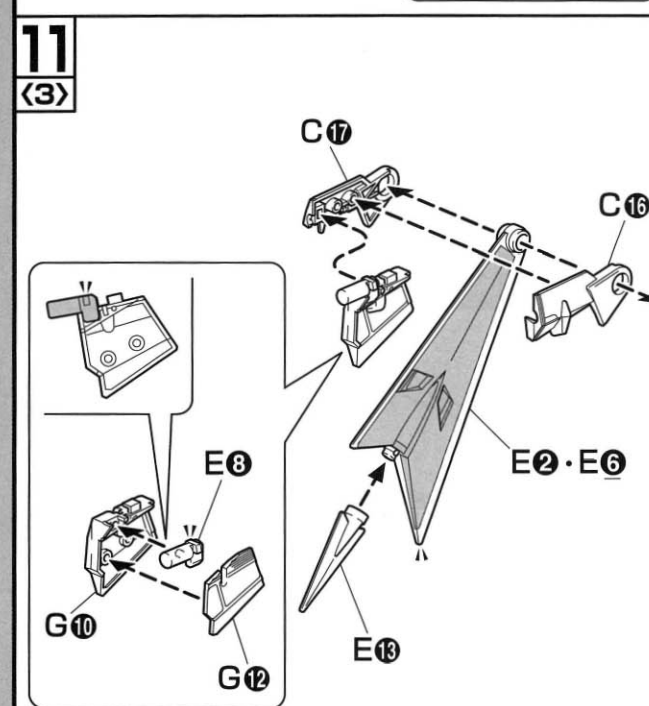
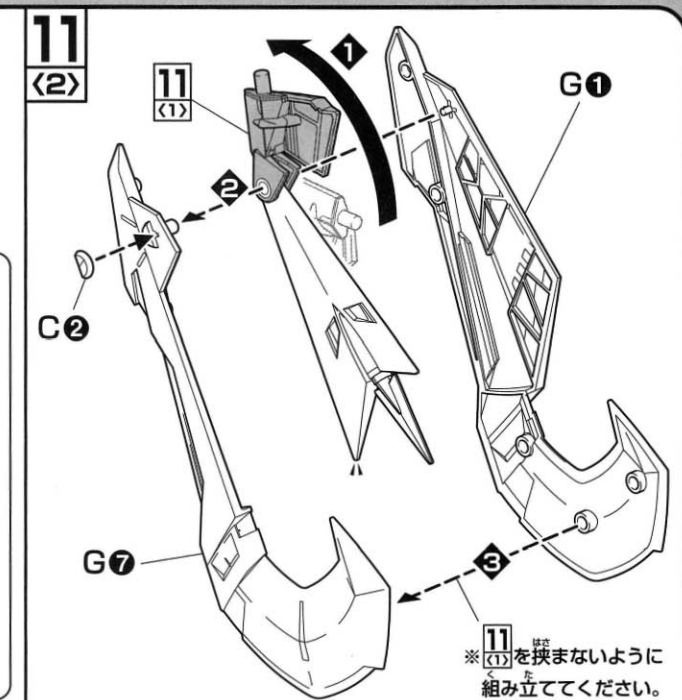
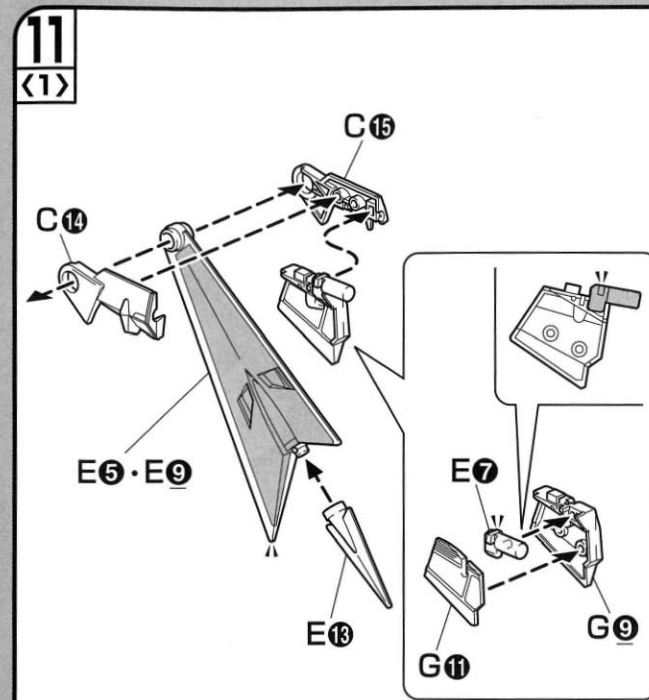
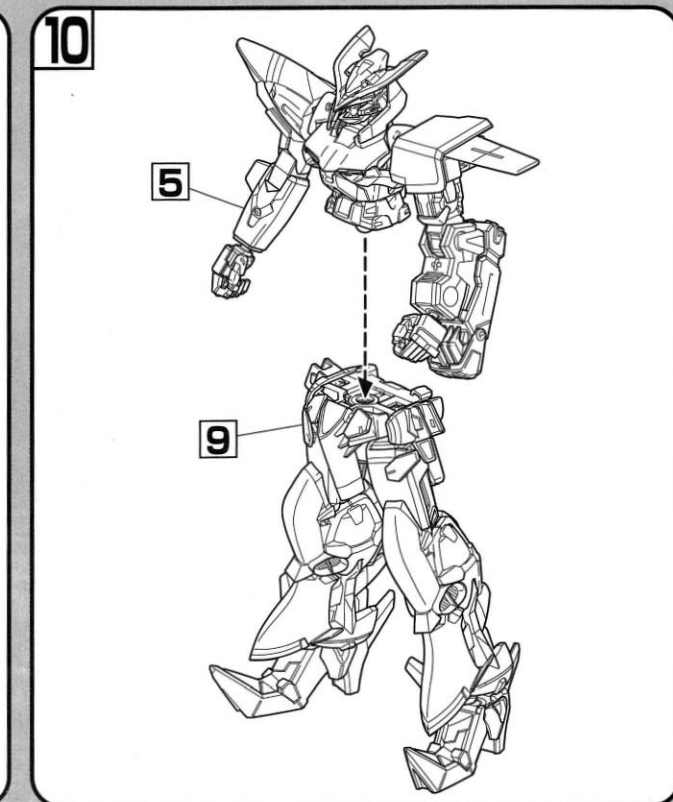
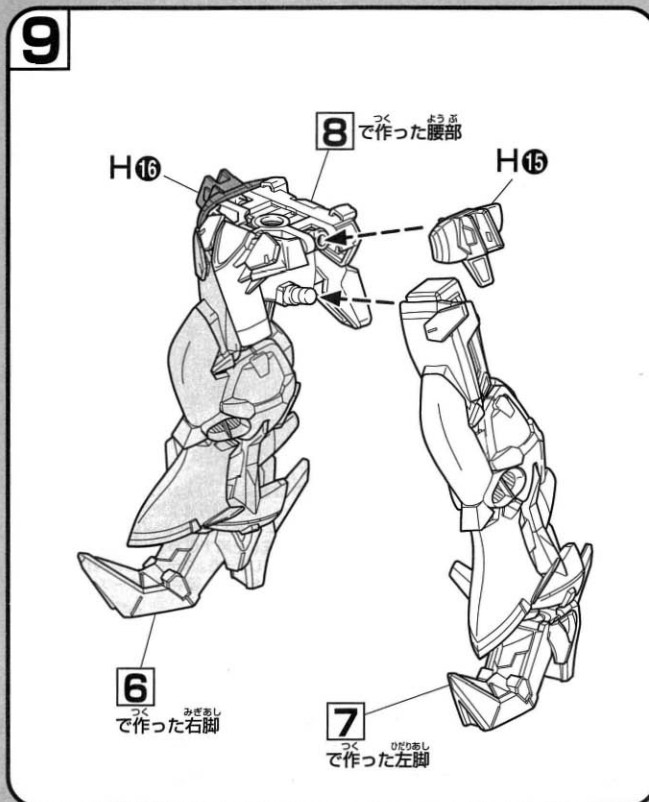
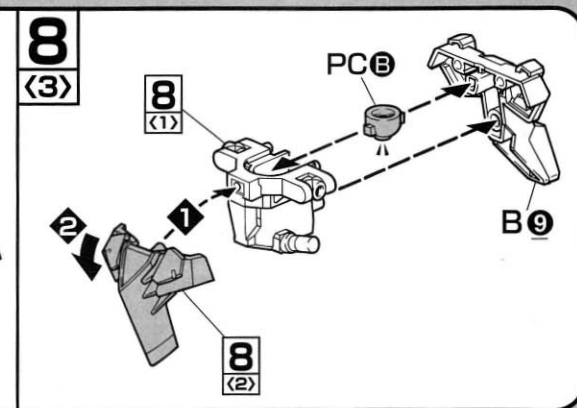
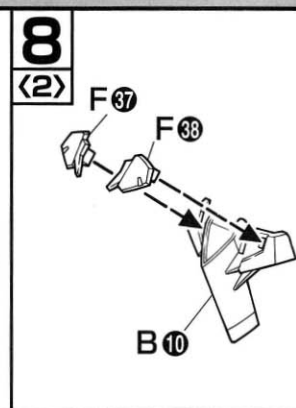
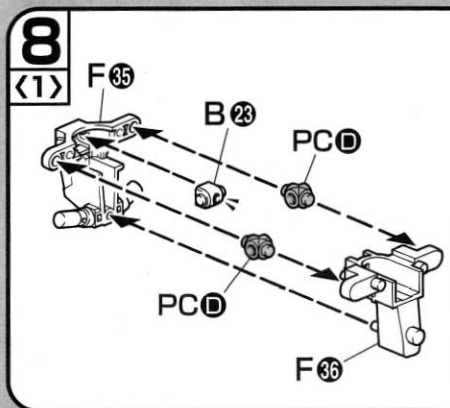
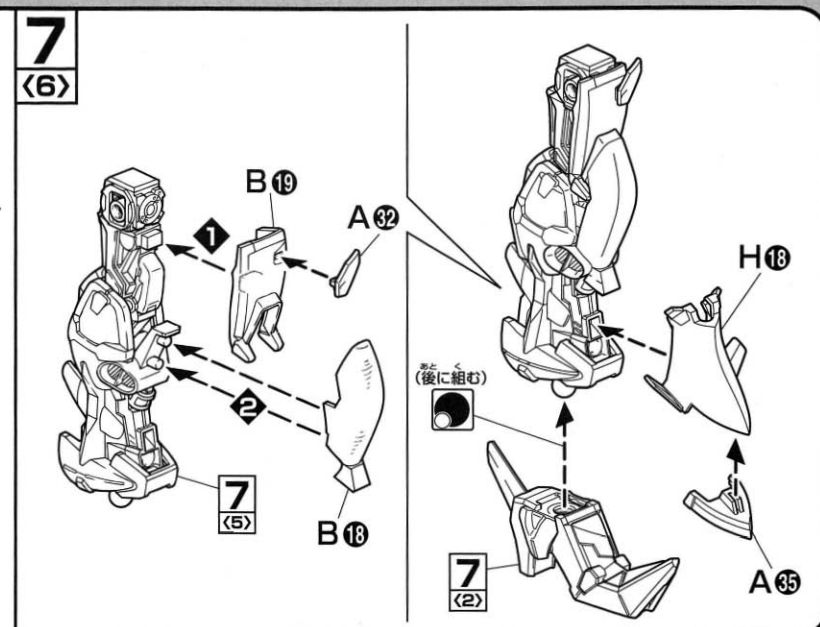
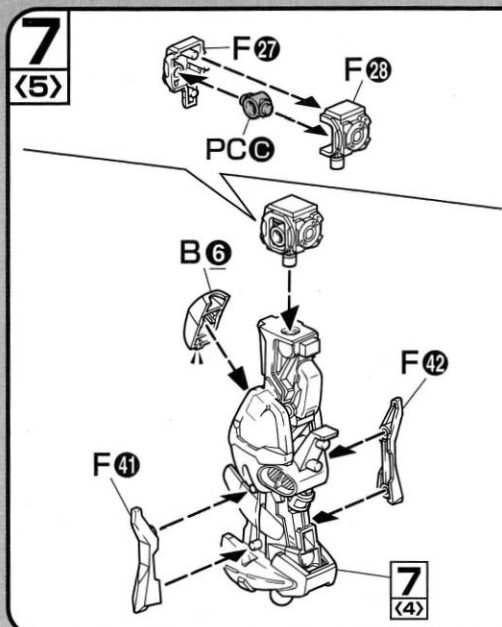


RONDO MINA SAHAKU [ロンド・ミナ・サハク]

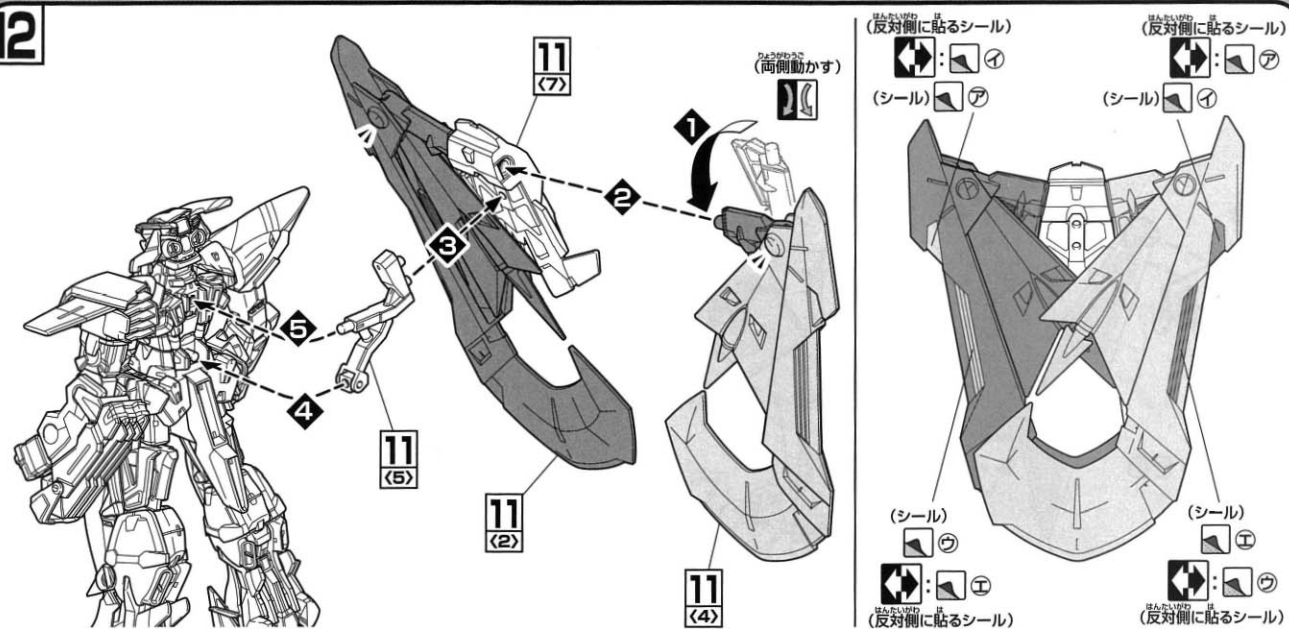


【アメノミハシラ】
C.E.58. オープ連合首長国の代表首長に就任したウズミ・ナラ・アスハにより建設が開始された軌道エレベーター。文字通り地上から宇宙まで繋がったエレベーターで、ロケットより安価で安全に宇宙と地上とを結ぶことが期待された。しかし、先端の宇宙ステーション部が完成した所で戦争が勃発。エレベーターシャフトが完成する前に工事は中断されてしまった。ステーション内部には本国モルゲンレーテ社に匹敵するファクトリーを持つ。現在は、オーブから独立し、ロンドが支配している。
【型式番号・英名表記について】 ガンダムアストレイゴールドフレームアマツの型式番号の表記は本来であれば「MBF-P01-Re2<AMATSU>」が正しい。MS名称の表記は「GUNDAM ASTRAY Gold frame AMATSU」が正しい。これは公式文書として型式番号を「副令式ローマ字」で表記し、MS名称を一般文書として「ヘボン式ローマ字」で表記している為である。

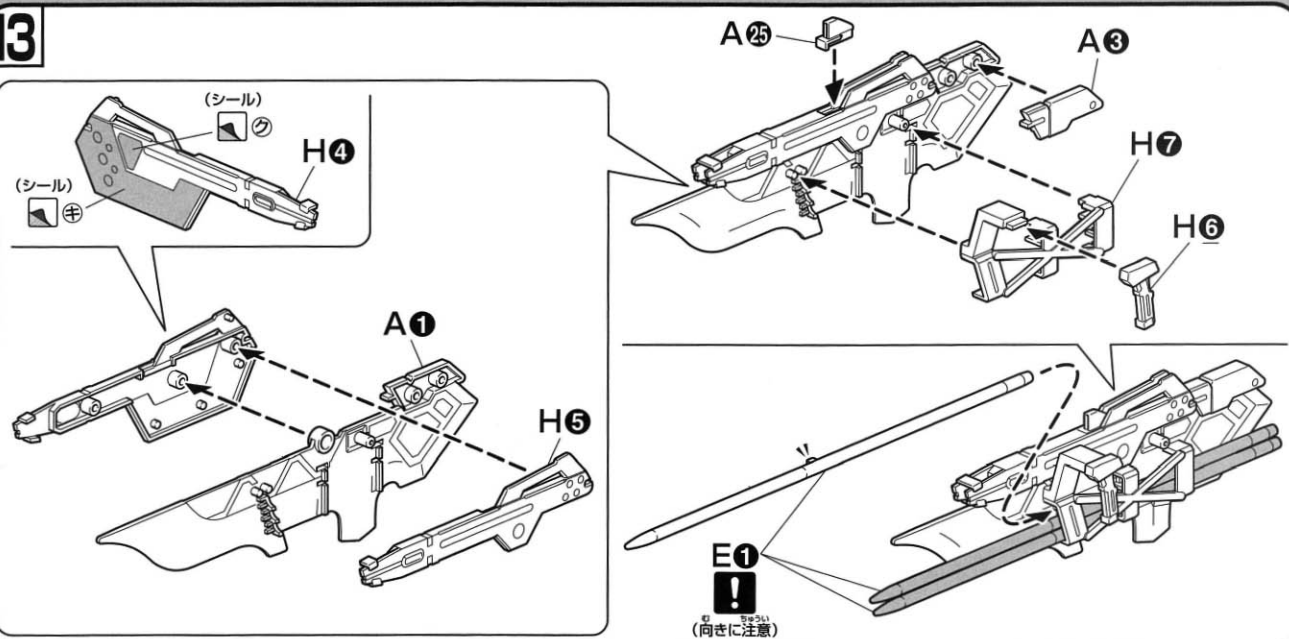
初出:『機動戦士ガンダムSEED ASTRAY』
『機動戦士ガンダムSEED ASTRAY』
『機動戦士ガンダムSEED DESTINY ASTRAY』
(漫画:ときとふし/シナリオ:千葉智宏/角川書店 ガンダムエースより)



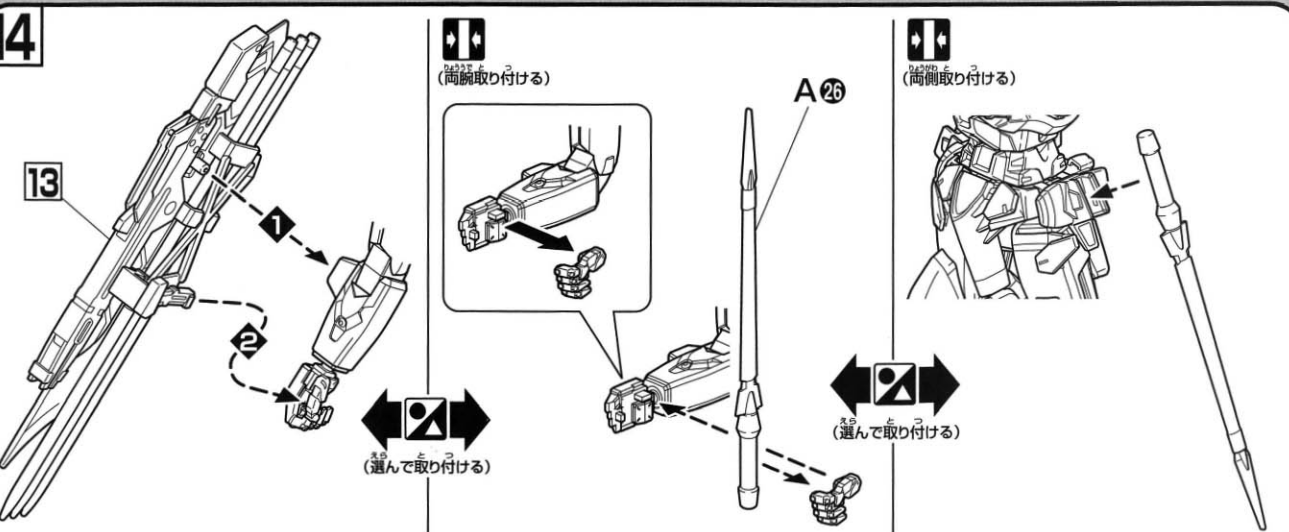
12



13

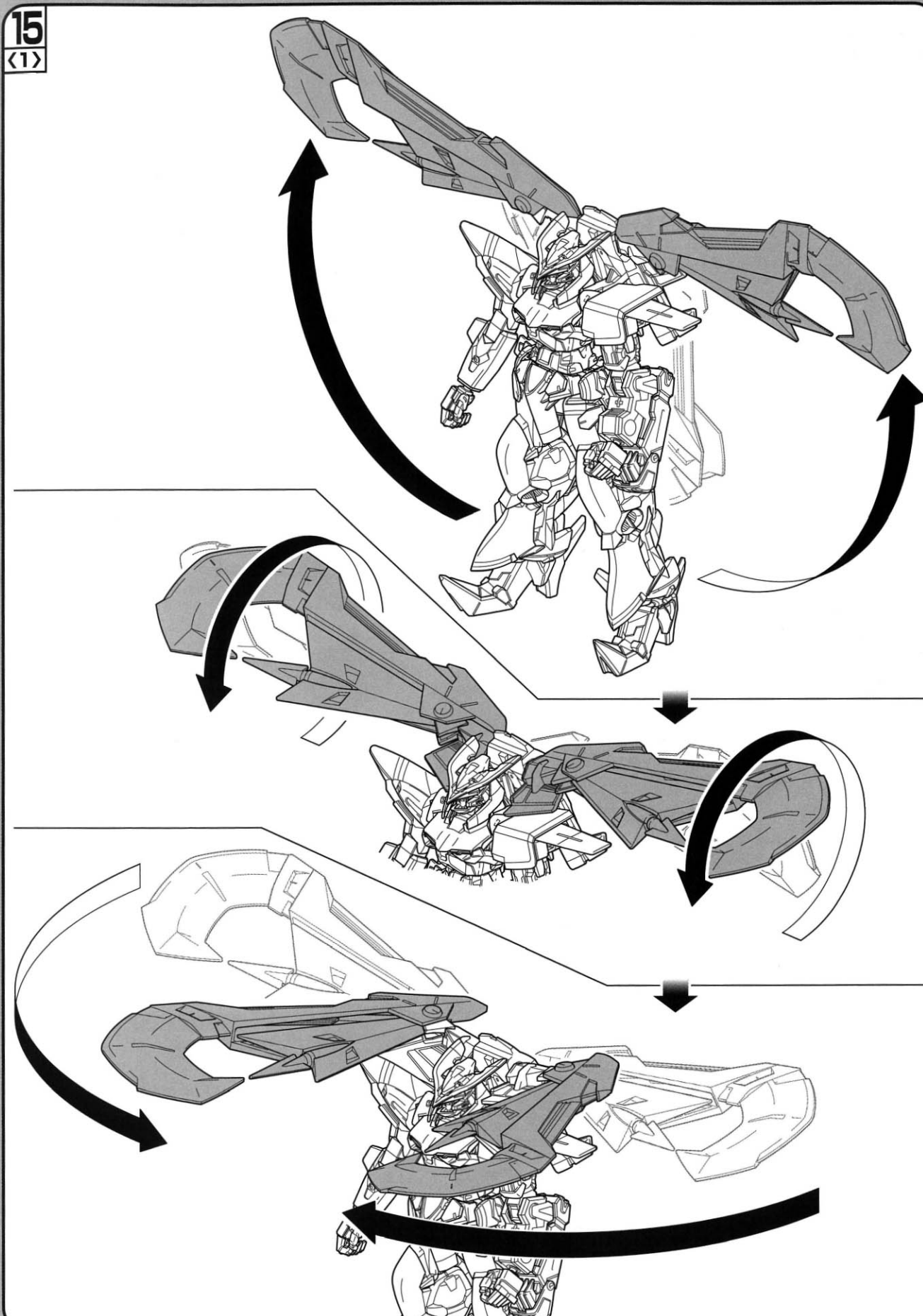


14

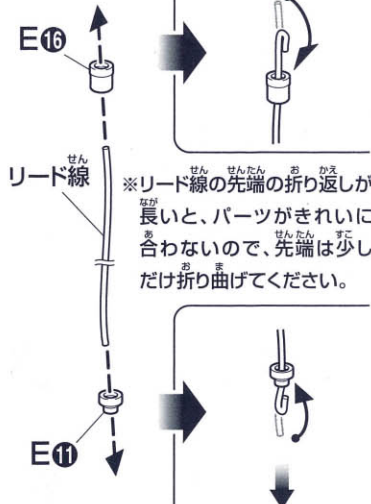


15

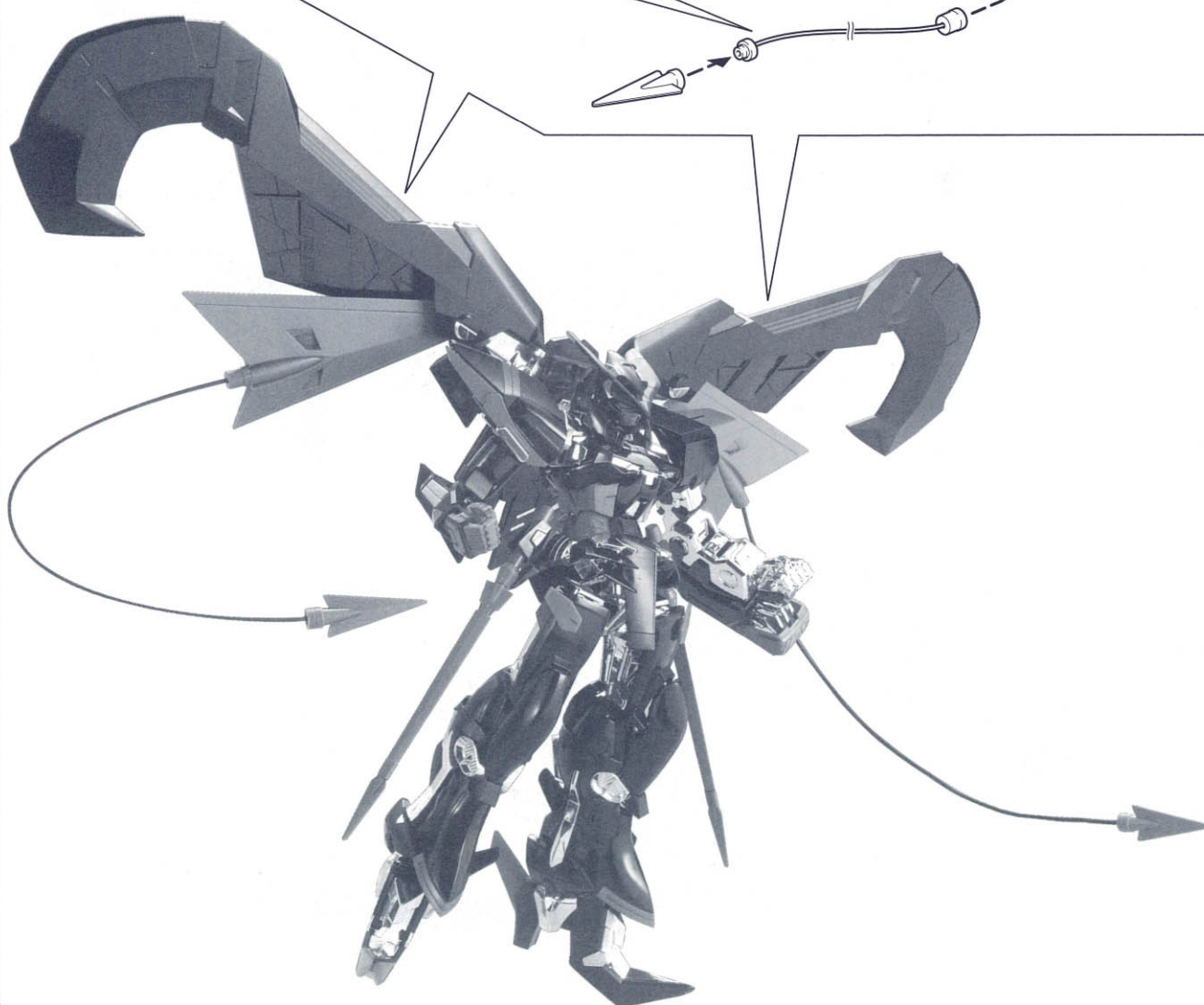
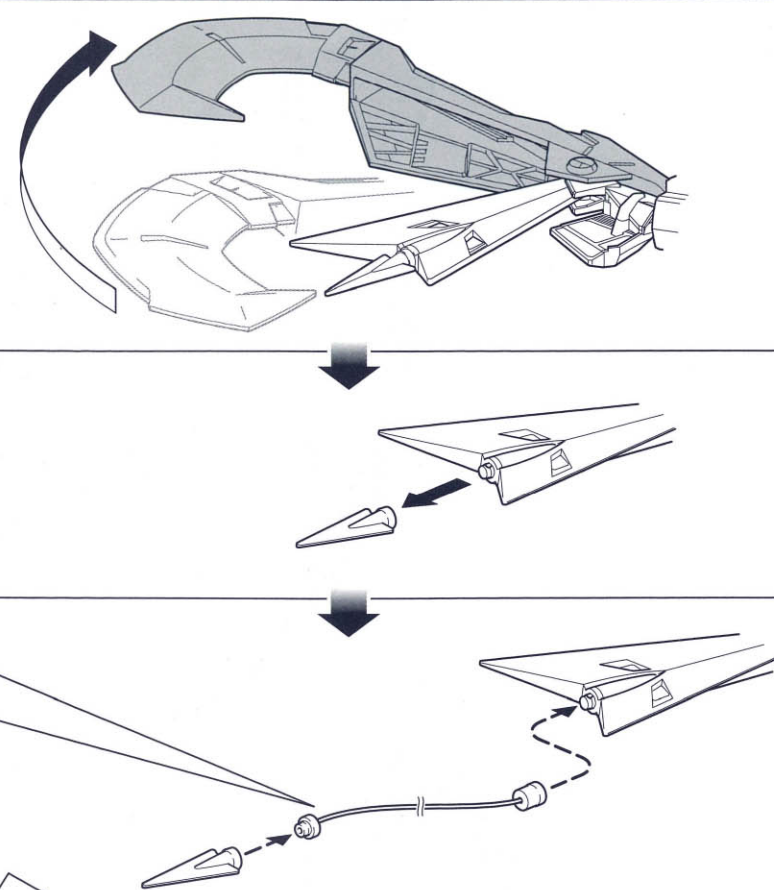
<1>



×2 (2個作る)



※リード線の先端の折り返し
が長いと、パーツがきれいに
合わないで、先端は少し
だけ折り曲げて下さい。



フロント

ガンダムアストレイゴールドフレームアマツ [色設定]

